



# 手話奉仕員 養成講座(入門編) 受講者募集

聴覚障がいについての知識と日常会話に必要な手話表現などの技術を学びます。  
《入門編》《基礎編》ともに修了された方は、出雲市の手話奉仕員として登録していただきます。  
手話奉仕員は、聴覚障がいのある方のコミュニケーション支援や交流の場で活躍しています。

日 時 令和4年9月3日～令和5年3月25日(全21回)

毎週土曜日 10:00～12:00

※《入門編》を修了された方は、引き続き令和5年4月からの《基礎編》を受講いただきます。

場 所 出雲市社会福祉センター

対 象 者 出雲市内在住(高校生以上)で、修了後に手話奉仕員として活動できる方

原則として全講座に参加できる方

受 講 料 無料 ただし、テキスト代は自己負担(3,300円程度)

申込み後に受講をキャンセルされる場合はテキスト代を負担していただきます。

申込締切 8月17日(水)

定 員 20名(先着順)

申込方法 電話、FAX、メールのいずれかの方法でお申し込みください。

①氏名、②住所、③電話番号 をお知らせください。



●問い合わせ・申込み先●

出雲市社会福祉協議会 地域福祉課

TEL 0853-23-3781/FAX 0853-20-7733

Mail [fukushi@izumoshakyo.jp](mailto:fukushi@izumoshakyo.jp)

(件名を「手話奉仕員養成講座」としてください)

## 手話奉仕員とは

聴覚障がいや手話についての理解を深め、手話で日常会話ができる程度の技術を身につけ、地域で聞こえない方と共に活動する方です。

## 具体的な活動

地域の手話サークルに加入し、継続的な手話の学習を通して、聞こえない人との交流活動やコミュニケーション支援、手話の普及活動等をおこないます。

## 受講者の声



○手話奉仕員養成講座を受講したことで、手話について興味深く勉強をするきっかけとなりました。

受講終了後、手話サークルに入り、沢山のひととの出会いもありました。

また現在、高齢ろう者の集まりのお手伝いもさせていただいています。人生経験豊富な高齢ろう者の方から教わることも沢山あり、楽しく活動しています。

○今までろう者と触れ合う機会もありませんでしたが、聴覚障がい者の生活も知ることができました。

○手話奉仕員養成講座では手話表現だけでなく、ろう者の暮らしや文化についても学び、新しい視点や考え方を得ました。

○講座を終えて、手話でのコミュニケーションの壁が低くなりました。仕事（接客）でろう者のお客様がいらした時も、自信をもって会話ができました！